

会 議 録 (抄)

	第18回 唐津市子ども・子育て会議
開催日時	令和6年12月20日(金) 9:58~11:50
開催場所	唐津市役所 4階 大会議室 北側
出席者	山口委員(会長)／浦本委員(副会長)／鈴木委員／新井委員／ 保利委員／石田委員／小宮委員／中村委員／本吉委員 9名出席 ※順不同
議題	(1)唐津市第三期子ども子育て支援事業計画素案について (2)こどもの意見聴取の実施内容等について
資料	資料 1:第三期子ども・子育て支援事業計画素案 資料 2: こどもの意見聴取実施要領等

会 議 内 容
<p>9:58 開会 ＜資料の確認＞ ＜あいさつ＞ (保健福祉部副部長) 御多忙の中、会議に出席いただき、誠にありがとうございます。また、新たに委員をお引き受けいただき、感謝申し上げます。今回の会議では、計画素案の検討が中心になります。委員の皆様からの意見を反映させ、最終案の作成をおこないたいと考えています。 また、こどもたちの意見や考えを直接聴く取り組み「唐津市子ども・若者ヒアリング～からっつ子VOICE～」の開催を予定しており、今回会議で概要の説明があるので、委員の皆様から意見をいただきたいと思ひます。忌憚のないご意見をいただき、次期計画がより良いものとなるよう、ご協力よろしくお願ひします。</p> <p>＜会議成立の報告＞ (事務局) 唐津市子ども・子育て会議条例第6条2項により、本日は委員 13 名中 9 名の半数以上の出席を得たことから会議成立となる。</p> <p>＜委員の紹介＞改選後初の会議のため、名簿順に委員紹介、各委員よりあいさつ</p> <p>＜事務局紹介＞こども家庭課職員、計画の関係各課職員を紹介</p> <p>＜会長・副会長の選出＞事務局案、山口委員を会長、浦本委員を副会長とする。委員異議なし。</p> <p>＜会長・副会長挨拶＞ (会 長) 皆様のご意見が大切であり、この計画に生きていく。本日の素案の協議は大事な時間である。唐津独自の計画になるようご協力を。津独自の計画になるようご協力を。</p>

(副会長)

子どもたちの、心身の健康のため、施策が有効に働くための計画にしていきたい。よろしくお願いいたします。

<以下、会長の進行>

●議題1「唐津市第三期子ども子育て支援事業計画素案について」

【資料1について事務局より、素案全体の構成や重要な点を説明】

【質疑】

(会 長)

大事な議題であり、委員お一人ずつの意見等をいただきたい。

(会 長)

パブリックコメントはなかなか意見がこないのが課題と思うが、何か工夫を考えているか。

(事務局)

市報1月号に掲載する。ホームページにも載せる。

唐津市LINEの登録者も増えているのでそこでも案内する。

(会 長)

QRコードなど作ってもらって、周囲に紹介・展開できるようにしてもらえるとよいと思う。

(委 員)

5章、自分は幼稚園保育園関係だが、保育士さんには感謝している。保育士の人数や働く条件などが重要と考えているが、その対策・事業はあるか。

(事務局)

施設では、保育士の設置基準は満たされているが、配慮が必要な子どもなどに対する配置は不足。保育士応援事業など、保育士の確保に向けて実施している。

保育士応援事業は唐津市で働く保育士さんへの支給金など。子どもへの直接支援ではないため計画記載はないが。

(会 長)

計画に直接載らなくても、人材不足、パンパワー不足に対する取り組みだから、そのニュアンスだけでもどこかに書かれるとよいが。

(事務局)

p95などに記載追加を検討する。唐津市で新しく保育士になる人に支援金が支給されるもので、唐津市が最初に行い、今は佐賀市、小城市でもやっている。支給は他市町より高い水準である。

(会 長)

その取り組みは、保育士を目指す人との交流の中などで自分も吹聴したい。

(委 員)

分厚い資料から手厚い取り組みを感じた。p65, 基本理念の背景の言葉、「こどもは家庭の希望であり、唐津の宝であり…」などが心に刺さった。こどもの意見聴取に関して、うちの施設でも高校生との交流、ボランティアで高校生に保育に参加してもらおう体験などを計画している。高校生だけ

でなく中学生などからでもそういったつながりができるとよいと思う。小さい時から、小学校・中学校・高校と、ずっと見守っているという気持ちを伝えられればと思っており、この、高校生の意見聴取には興味がある。

(会 長)

うちの団体で、中学3年生と赤ちゃんの交流を教育委員会の生涯学習との連携でやっている。それをきっかけに保育士を目指したいという子も出てきている。そういった教育委員会の事業でもどこかに記載できるとよい。

(委 員)

基本理念のところは心に残った。問題・課題のある子どもも多いと感じている、貧困対策も記載が多くあるが、市ではどのくらい貧困対策に関わる団体の状況を把握しているか。

(事務局)

こども食堂、居場所含めて29団体32か所がある。

(委 員)

親子ともに過ごせる居場所は重要、素晴らしい取り組みと感じる。より進めてほしい。児童クラブは減少とのこと、学校統廃合などは続くと思うが、今後どうなるか。

(事務局)

学童クラブの待機について。今年度もいた。夏休み前が多くなる。8月に68名という状態だった。これが年度末にかけて減って「ゼロ」になる。夏休みにみてもらいたいというニーズが背景と思われ、夏休みを過ぎると希望は減る。整備は続ける必要性を感じており、民間事業者の導入など、来年度でいうと5つの民間クラブが開設予定であり、それらを含めて整備を進めていきたい。

(委 員)

小学生の親から「これでは働けない」という声もよく聞く。人材不足の問題、働き方改革で人材不足もあるのだろう。

(委 員)

放課後児童クラブでは支援員不足と設備不足が重大課題。落ち着いて子どもと接する時間・空間が確保できるような施設整備も考えてもらえればと思う。夏休みは朝から開くので人員が非常に不足となり、支援員が休息も十分とれない状況。もちろん自分たちも頑張るが、考慮をいただければ。

(事務局)

社会福祉協議会に学童クラブを委託しているが、人材確保の難しさを指摘されており、市でも処遇の改善などを検討している。保護者負担金の値上げの問題も出てくるが、処遇、賃金の改正を考えている。施設は学校内を原則とし、学校と連携して空き教室の活用を考えたい。安全面からも学校内と考えているが、それが難しければ別の場所での検討も必要と考えている。

(委 員)

初の参加である。ここまでの素案づくり、大変だったろうと思う。子ども・子育て支援事業計画であり、全7章。最初が国、唐津市の現状、取組と進んできて、p65に理念があり、それを受けて施策の体系になっていると理解している。ここで第5章の「こどもまんなか社会」は理念に合わせた表現の方がよいのではと感じた。また第6章の、こどもの貧困問題が唐突な感じがしたので、p66の体

系にこどもの貧困対策を明示してはどうか。7章のPDCAはRPDCA(※R=リサーチ)にしてはどうか。

(事務局)

ご意見について検討したい。貧困については、これまで別計画だったものを今回統合した経緯があり、このような形となったものでもある。

(会長)

入れ方が難しいところもあろうが、検討いただければ。

(委員)

第4章、保育施設は確保できているという形だが、自分の会社でも保育園に落ちて仕事ができないという人もいる。地域差、申し込みのタイミングなども理由にあるのだろうが、そのあたりの理由がわかれば納得のしようもあると思うが。

(事務局)

実際に待機状態があるとは思われる。47の保育施設があるが、人気があるところを希望してそこに空きがなく待機になるなど。キャパシティ、人材確保の問題でそこが受け入れを増やせない状況もある。この場合、国基準では待機児童にはならない。その解決をどうできるか、今後の施策で取り組んでいきたいと考えている。

(委員)

産後ケア事業。これまでの利用者の感想や料金などはどうか。

(事務局)

市内の2つの産婦人科でショートステイとデイを行っている。出産後の悩みや初産で母乳を飲まない、眠らないなどの不安のある母親が不安を解消できるように話を聞いたり、相談にのったり、子どもを預かってもらって休むことができたりする。半年で100件という実績は、利用者が30人くらいでリピーターが多く、最大7回まで利用できる。泊りで2500円、日帰り1000円、生活保護世帯等は無料、食費は有料である。利用者には「ゆっくり休めた」「不安が解消できた」といった声が多い。

(事務局)

利用した方には好評である。まず知ってもらえればと思う。産婦人科からの紹介もあるが、市の子育てアプリ、メニューの「出産時」からでもわかるようになっている。今後も周知に努めたい。

(副会長)

4月から唐津市に来た。3月までは佐賀市だった。今回この資料を見て、こんなに多くの取り組みがあると初めて知った。学校では困り感のある保護者や子どもと接点があるが、これらを知っていれば示すことができたのに、と思った。事業を使った人には好評、知らない人は知らないというのはもったいない。実施予定なしという事業の説明もあったが、実施していても、事業があるのに知られていないというのは惜しい。この資料を、学校に関係する部分をピックアップして学校に、また職員に、配布できるとよい手引き、ガイドになるのにと考えた。

(事務局)

唐津市サイト(ホームページ)が24日にリニューアルとなる。今も「こどもまんなか」のバナーがあ

るが、新しく特設サイトとして情報集約されることになる。

(会 長)

新しいホームページには期待している。

(会 長)

基本理念は素晴らしいと思った。「健やかに」はひらがなでもよいかな、とは思ったところ。検討いただければ。確認だが、この計画の重要なところは第4章となるか。第5章は、こどもまんなかで子どもに関わる事業で、国や独自やいろいろな予算が入って事業運営されていく中で子どもに関わるもの、という理解でよいか。であれば委員各位、4章を重点的に確認しておいていただければ。

(会 長)

新事業、p85の親子関係形成支援は重要。親のためのプログラムを実施している例はよくある。親同士の関わり、横のつながり、同じ悩みの共有など大事なのでぜひ進めてもらいたい。

(会 長)

p81にあるショートステイは、子どもは減っていても支援が必要な家庭が増えており、緊急時避難のような場所は重要性が見直されているもの。

p84の子育世帯訪問支援事業はアウトリーチという重要性の高いもので、考えていかなければいけないものである。

(会 長)

他に意見はあるか。今日出た意見などから新しく感じたことや意見などがあれば後日でも事務局へ伝えてほしい。議題1は以上で終了とする。

●議題2「こどもの意見聴取の実施内容等について」

【資料2について事務局より実施内容等について説明】

(事務局)

今回は高校生対象だが、今後は若者にも広げることも考え「こども・若者ヒアリング」としている。こども基本法に基づく取り組みである。計画のp58に概要を記載する予定。

【質疑】

(会 長)

こうすればよいのでは、といった意見はあるか。参加する子どもは緊張してると思うので、お茶とかお菓子とか入場時のBGMとか、雰囲気を作ってくれるといいなと思う。この会議の委員は見学などできるのか。

(事務局)

できるようにしている。高校の先生が見たいという要望もあり、できるようにしている。ただ、あまり大人の多い固い雰囲気にせず行いたい。

(会 長)

佐賀県内でも中学生と大人のトークフォークダンスというのを行うなど、多くの子どもの意見を拾う機会が広がっていると思う。実施ではちゃんと約束もある。それらも参考にされれば

(委 員)

資料1枚目の4番、今後唐津に住みたいか、について。唐津市は若い人が出て行ったら戻ってこない傾向があるどうやったら戻って来るかといったところを高校生に聞ければいいと思う。

(事務局)

それを想定したテーマである。

(会長)

住み続ける子、外で働く子など、いろいろな高校生の、いろいろな意見が聞ければいいと思う。また、高校生などに唐津の子育てがどう見えているかも聞きたい。

(委員)

8人程度参加予定の高校生は立候補か。

(事務局)

公募と高校への声掛けによるもの。

(委員)

高校生を日頃から相手にしていると、自分の意見や考えを言葉にするのが難しい子もよくいる。目的には素晴らしいことも書かれているが、言ったことが行政の人と一緒に形にしていけるということがわかれば、自分も社会づくりに参加できたという実感が持てると思う。住むところへの意識も高まる。1回限りではなく繰り返すこと、フィードバックが大事と思う。相手のことを受容する場としても有効なものと思う。他の県では市役所の一画を週1回開放して高校生が集い、自分たちで市をどうするか考えて実行するといったものもある。今回も1回限りではないと思うので、こんなことを言ったら大人が一生懸命考えてくれていると感じられるようになるとうい。頑張る高校生はいっぱいいる。若者が主体となる何かが今後形になっていくととてもよい。

(委員)

会場は、庁舎でなく学校で開催などできないのだろうか。

(事務局)

第1回目なので、まずはやってみて今後考えていきたい。

(委員)

12月実施、1月内容提供、2月にフィードバック、と、期間があくなあと思った。もっと頻繁に動きがあってもよい。

(委員)

受験追い込みの時期だから3年生などは大変そうだなあとも思う。

(委員)

市役所1階のスペースもよく高校生が使っている。

(事務局)

6階がとてもよく使われている、

(会長)

子どもがいつも行っているような場所が使えるとよい。あくまで意見として。

(事務局)

こういうのはどこでやるといいと思う？ どこでやれば参加したい？ といったことも聞いてみたい。

(会長)

意見ありがとうございました。素案に反映できるところは反映して、こどもの意見聴取はまず来週実施してみて、次につなげていきましょう。

(会 長)

先日の別の会議でも「こどもの人権」が重要事項だった。どの市町でもこの事業計画は作っているが、それぞれに課題あり事業ありである。その中、唐津だからこそその課題と対応が計画に入るといいと思う。

(事務局)

本日は長時間にわたり、誠にありがとうございました。

11:50 閉会